

SS ユーストライアウト チェックリスト

● 参加資格について

スポーツ傷害保険もしくは同等の傷害保険の加入者でユース対象年齢(下記参照)であればどなたでも参加可能(非会員も可)

《2013 年度ユース対象年齢について》

1999 年/平成 11 年 1 月 1 日以降に生まれた方が 2013 年度ユース対象年齢となります。

● トライアウトの通過基準について

「一般と同じコースで競技が可能かどうか」をジャムセッションの中で総合的に判断する。

● 通過人数について

トライアウト基準を満たしていれば人数に上限は設けない。

ただし、トライアウトから直接全日本選手権へ出場できる権利は人数に上限を設ける(下記参照)

● トライアウトからの全日本選考に関する上限人数について

トライアウト通過者のうち上位 3 名(男子 2 名/女子 1 名)

※女子に通過者がいない場合は男子 3 名 ※5 大会で合計 15 名を想定

各地区のトライアウト 4 大会が終わった段階で、上限の 12 名(3 名×4 大会)未満の場合、全日本併催トライアウトの上限人数を増やす(予定)。

<例>4 大会が終わった段階で通過者が 10 名の場合、全日本併催トライアウトの上限人数を 5 名とする。

● トライアウト通過者のトライアウト複数回参加について

- ・ トライアウト通過者が他のトライアウトに出場する事も可能とします。
- ・ 既に全日本選手権の出場権利を得ている場合を除き、通過者が他のトライアウトで上位3名(男子2名/女子1名)に入った場合は全日本選手権の出場権利を与える。
- ・ トライアウト通過者が複数回トライアウトに参加する事で不通過の判定が出る可能性もあるが、1 度認定された「通過」の判定が撤回されることはない。

● 各地区大会参加について

- ・ トライアウト通過者のみ参加が可能です。(地区によってはエントリー人数に上限を設ける場合もございます)
- ・ トライアウト通過者の地区大会参加には JSBA 競技者登録が必要となります。未登録の方がトライアウトを通過した場合、大会会場で登録手続きをお願いする場合がございます。
《例》入会金 1,000 円 + 年会費 4,000 円 + 競技者登録料 1,000 円 + 手数料
- ・ トライアウト通過者も全日本選手権・THE SLOPE の選考対象となります。ただし、全日本選手権への出場資格は所属地区(下表参照)の地区大会のみ獲得が可能です。
- ・ 中部地区大会へは、「一般クラス」(8,000 円)しくは「ジュニアクラス」(4,000 円)のどちらにエントリーするかを自身にて選択してください。

【登録地区協会について】

貴方が所属となる各地区協会	貴方が用紙に記載した都道府県
北海道スノーボード協会	北海道
東北スノーボード協会	秋田県、青森県、宮城県、岩手県、山形県、福島県
関東スノーボード協会	栃木県、茨城県、千葉県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県
中部スノーボード協会	新潟県、長野県、山梨県、富山県、石川県、福井県
東海スノーボード協会	静岡県、愛知県、三重県、岐阜県
西日本スノーボード協会	和歌山県、滋賀県、京都府、奈良県、大阪府、兵庫県、岡山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県、長崎県、佐賀県、福岡県、大分県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

ご登録時に用紙にお書きいただいた住所から、下記に該当する地区協会へ登録させていただきます
※全日本選手権大会への出場資格は所属地区の地区大会のみ獲得が可能です。

● 第 32 回全日本選手権参加について

- ・ 各トライアウトの上位 3 名(男子 2 名/女子 1 名)、もしくは地区大会を勝ち抜いた選手のみ参加が可能です。
- ・ エントリー期日までに JSBA 競技者登録を済ませてください。
- ・ 「一般クラス」もしくは「ジュニアクラス」のどちらにエントリーするかを自身にて選択してください。
- ・ 「一般クラス」「ジュニアクラス」共にシード等の優遇はなく他の選手と同等の扱いとなります。
- ・ 一般クラス上位 3 位入賞者は、プロ登録資格が獲得できます。